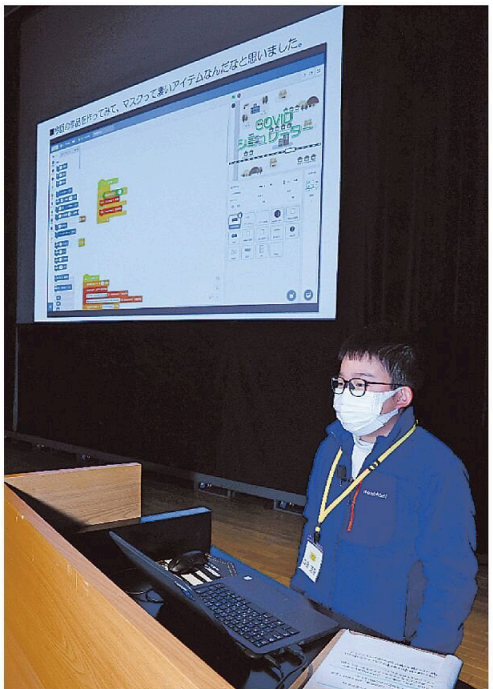


「みんなのみらい」をテーマに県内の小学

口田君(倉敷市立箭田小)最優秀 人の流れと感染可視化



最優秀賞に輝いた口田君

(山陽新聞社など主催)の審査会が26日、岡山市北区柳町の同社さん太ホールで開かれ、最優秀賞に倉敷市立箭田小5年口田道哉君(11)が選ばれた。来年3月にオンラインで開催予定の全国大会に県代表として出場する。口田君の最優秀賞受賞は2年連続。

「みんなのみらい」生がプログラミング作まキッズプログラミング作品を披露する「おかやまキッズプログラミングアワード2021」(持続可能な開発目標)について学ぶゲームといった自作やアイデアを紹介。教育関係者ら5人が発想力や表現力などを審査した。

他の受賞者は次の皆さん。(敬称略)

優秀賞 若狭凌平(倉敷市立西小5年)
▽両備システムズ賞 権田湊ノ介(同倉敷南小4年)▽おもちゃ王国賞 入野智佳(岡山市立石井小5年)▽アイデア部門最優秀賞 森寿々菜(備前市立香登小2年)

(福本尚純)

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。